

倫理学習の方針と倫理学習項目を含む科目

ネットワーク分野 専門教育科目（創造工学教育課程主軸専門科目を含む）		
ネットワーク分野の倫理に関連する学習の方針	・ ネットワーク分野の発展と共に社会や生活が大きく変化してきたことを認識させ、今後の展望や未来への影響を理解して技術開発に取り組むことのできるエンジニアを育成する。	
倫理学習項目を含む科目		
科目名	倫理学習の内容	
	記号※	説明
<u>情報工学概論</u>	A, B, C	情報技術の過去・現在・未来に関する講義を通じて技術者倫理を学ぶ。
<u>ネットワーク系演習Ⅰ</u>	B, C	ネットワーク分野による社会変革を取り上げ、どのように課題を乗り越え、どのような貢献をするのかを議論・実習を通じて体得する。
<u>ネットワーク系演習Ⅱ</u>	B, C	ネットワーク分野による社会変革を取り上げ、どのように課題を乗り越え、どのような貢献をするのかを議論・実習を通じて体得する。
情報工学研究	D, E	ネットワーク分野の関連学協会への参加等を通じて、研究開発における倫理を学ぶ。
<u>実践研究セミナー</u>	B, C	ネットワーク分野の技術が社会にとって重要な技術要素であることを理解する。
<u>卒業研究</u>	A, B, C, D, E, F	これまでに修得した知識に基づき、倫理的な研究開発を実践する。

※科目名下線は必修科目。また、二重下線は創造工学教育課程においても必修科目。

※記号は以下を示す。

- A) 当該分野技術等が引き起こした社会問題、事故、技術者倫理
- B) 当該分野の技術がもたらしてきた価値、社会変革、貢献し支えてきた社会・生活・文化
- C) 現在の社会課題や未来社会へ当該分野のふさわしい貢献、未来への影響に関する議論
- D) 当該分野の学習や研究開発への態度、研究倫理に関する議論
- E) 当該分野の関連学協会の倫理綱領等
- F) その他

倫理学習の方針と倫理学習項目を含む科目

知能情報分野 専門教育科目（創造工学教育課程主軸専門科目を含む）		
知能情報分野の倫理に関連する学習の方針	・ 知能情報分野の発展と共に社会や生活が大きく変化してきたことを認識させ、今後の展望や未来への影響を理解して技術開発に取り組むことのできるエンジニアを育成する。	
倫理学習項目を含む科目		
科目名	倫理学習の内容	
	記号※	説明
情報工学概論	A, B, C	情報技術の過去・現在・未来に関する講義を通じて技術者倫理を学ぶ。
知能プログラミング演習Ⅰ	B, C	知能情報分野による社会変革を取り上げ、どのように課題を乗り越え、どのような貢献をするのかを議論・実習を通じて体得する。
知能プログラミング演習Ⅱ	B, C	知能情報分野による社会変革を取り上げ、どのように課題を乗り越え、どのような貢献をするのかを議論・実習を通じて体得する。
情報工学研究	D, E	知能情報分野の関連学協会への参加等を通じて、研究開発における倫理を学ぶ。
実践研究セミナー	B, C	知能情報分野の技術が社会にとって重要な技術要素であることを理解する。
卒業研究	A, B, C, D, E, F	これまでに修得した知識に基づき、倫理的な研究開発を実践する。

※科目名下線は必修科目。また、二重下線は創造工学教育課程においても必修科目。

※記号は以下を示す。

- A) 当該分野技術等が引き起こした社会問題、事故、技術者倫理
- B) 当該分野の技術がもたらしてきた価値、社会変革、貢献し支えてきた社会・生活・文化
- C) 現在の社会課題や未来社会へ当該分野のふさわしい貢献、未来への影響に関する議論
- D) 当該分野の学習や研究開発への態度、研究倫理に関する議論
- E) 当該分野の関連学協会の倫理綱領等
- F) その他

倫理学習の方針と倫理学習項目を含む科目

メディア情報分野 専門教育科目（創造工学教育課程主軸専門科目を含む）		
メディア情報分野の倫理に関連する学習の方針	・ メディア情報分野の発展と共に社会や生活が大きく変化してきたことを認識させ、今後の展望や未来への影響を理解して技術開発に取り組むことのできるエンジニアを育成する。	
倫理学習項目を含む科目		
科目名	倫理学習の内容	
	記号※	説明
情報工学概論	A, B, C	情報技術の過去・現在・未来に関する講義を通じて技術者倫理を学ぶ。
メディア系演習Ⅰ	B, C	メディア情報分野による社会変革を取り上げ、どのように課題を乗り越え、どのような貢献をするのかを議論・実習を通じて体得する。
メディア系演習Ⅱ	B, C	メディア情報分野による社会変革を取り上げ、どのように課題を乗り越え、どのような貢献をするのかを議論・実習を通じて体得する。
情報工学研究	D, E	メディア情報分野の関連学協会への参加等を通じて、研究開発における倫理を学ぶ。
実践研究セミナー	B, C	メディア情報分野の技術が社会にとって重要な技術要素であることを理解する。
卒業研究	A, B, C, D, E, F	これまでに修得した知識に基づき、倫理的な研究開発を実践する。

※科目名下線は必修科目。また、二重下線は創造工学教育課程においても必修科目。

※記号は以下を示す。

- A) 当該分野技術等が引き起こした社会問題、事故、技術者倫理
- B) 当該分野の技術がもたらしてきた価値、社会変革、貢献し支えてきた社会・生活・文化
- C) 現在の社会課題や未来社会へ当該分野のふさわしい貢献、未来への影響に関する議論
- D) 当該分野の学習や研究開発への態度、研究倫理に関する議論
- E) 当該分野の関連学協会の倫理綱領等
- F) その他